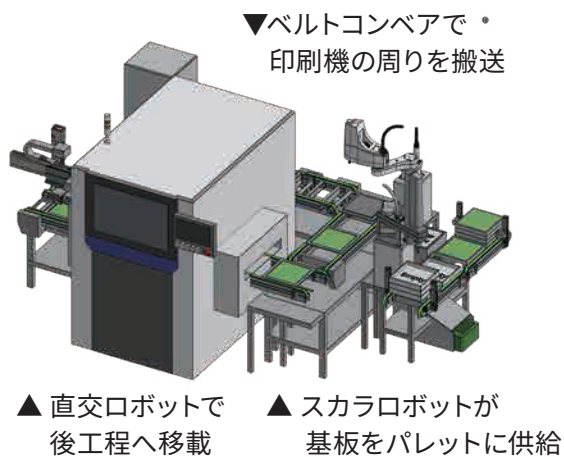


省人 / 生産数増加 / 不良率削減

印刷機へ自動でワーク供給 & 後工程搬送!!

装置構成



サイクルタイム

20sec/枚

想定スペース

W5*D3(m)

ワーク

フレキ基板
シート形状品



参考納期・価格

6か月～

2,000万円～

※印刷機を含まず

投資回収見込み

2年

1人→0人

500万円×1人×2直

=1,000万円/年

⇒短期間での回収

Point

01 プレミアム印刷機 YRP10



- ・マスクと基板の密着性を高め、高い印刷品質を実現する機能を搭載。
- ・製品構造上、凹凸が発生するフレキ基板にも最適。

02 スカラロボット YK-XE ビジョン RCXiVY2+ 直交ロボット (単軸ロボット SG07)



- ・ビジョンで搬送パレットの位置を読み取り、スカラが高精度なハンドリングを実現。
- ・直交はシンプル＆高性能。動きがなめらかで停止時の振動もなし

お客様の声



印刷機と周辺設備をまとめて納入してもらえて
通信のやり取りも安心してお任せ出来てよかった!

元々は1人の作業員で印刷機の前に付きっきりで8hで320枚が限界だったが、薄いフィルム基板という事もあり、人の手でも扱いが難しく不良が出やすい課題があった。ただ今回の自動化によって、生産数も8hで1,100枚程にアップして不良率も大幅に減った。また、ヤマハさんの印刷機と周辺の自動化もセットでお願いできたので、印刷機と別で装置製作のメーカーさんと打ち合わせをする手間も減って、かなり楽になりました。手間が減った分、設計前に細かい仕様の打ち合わせもしっかり出来たのもよかったですね。